



青木陵子《梅雨フロップス》2009年

Takamatsu Contemporary Art Annual vol.01

Another Carnival 2010 9/18(土) → 10/24(日)

青木陵子 石田尚志 猪瀬直哉 カミイケタクヤ 山下香里

Ryoko Aoki

Takashi Ishida

Naoya Inose

Takuya Kamiike

Kaori Yamashita



石田尚志《Reflection》2009年



猪瀬直哉
《バベルの塔(フランドル派)》「バベルの塔」シリーズより1番
2009年 高橋コレクション蔵 Courtesy of Ota Fine Arts



カミイケタクヤ《worthless》2008年



山下香里《山間、斜視と空景》2008年

photo:山本科

高松コンテンポラリーアート・アニュアル vol.01 —もうひとつの・カーニバル—

開館時間：9:30~19:00(但し、日曜日のみ17:00閉館) 入室はいずれも閉館30分前まで/初日は午前10時開展式
観覧料：一般800円(640円) 大学生500円(400円) 高校生以下無料

* ()内は前売・20名様以上の団体及び瀬戸内国際芸術祭パスポートをお持ちの方
前売りは美術館1階受付/ゆめタウン高松サービスカウンター/宮脇書店本店および南本店にて販売
*65歳以上の方(長寿手帳等が必要)、身体障害者手帳・療育手帳または精神障害者保健福祉手帳所持者は入場無料

会期中
無休

主催=高松市美術館
後援=朝日新聞高松総局 NHK高松放送局 OHK岡山放送 産経新聞社高松支局 山陽新聞社 RSK山陽放送
四国新聞社 KSB瀬戸内海放送 TSCテレビせとうち RNC西日本放送 毎日新聞高松支局 読売新聞大阪本社
助成=芸術文化振興基金

Takamatsu City Museum of Art
高松市美術館
〒760-0027 香川県高松市紺屋町10-4
TEL:087-823-1711 FAX:087-851-7250

9/18
(土)

●アーティスト・トークvol.1
14:00～15:30 / 1F講堂 / 聴講無料
出演者:青木陵子、猪瀬直哉

●石田尚志 パフォーマンス&トーク
16:00～17:00 / 1F講堂 / 聴講無料
出演者:石田尚志
協力:山本圭太



石田尚志《フーガの技法》2001年

●ゲスト・トークvol.1「ミュージアムの・もうひとつ」
17:30～19:30 / 1F講堂 / 聴講無料
浅井俊裕 (水戸芸術館現代美術センター芸術監督 / 本展アドバイザー)
1962年生まれ。関西学院大学大学院修了。開館準備室時代より水戸芸術館の企画運営に学芸員として関わり、2009年より現職。1992年MITO ANNUAL'92『大きな日記 / 小さな物語』を皮切りに、多数の企画展や事業を手掛ける。専門研究テーマは現代美術、写真。

林洋子 (京都造形芸術大学准教授 / 本展アドバイザー)
1965年生まれ。東京大学・同大学院、パリ第一大学博士課程修了。博士(美術史)。開館準備から東京都現代美術館の学芸員として携わり、2001年より現職。著書に『藤田嗣治 作品をひらく 旅・手仕事・日本』(名古屋大学出版会/サントリ学芸賞)ほか。現代美術を歴史や比較文化の視点から批評活動をする。『美術手帖』などに寄稿。

9/19
(日)

●猪瀬直哉 子どものアトリエvol.27「未来の世界」
キャンバス、画用紙、ケント紙ボードといった3種類に絵具を使って、こうあってほしい未来の世界を描いてみよう!
①10:00～12:00 (低学年向き) ②14:00～16:00 (高学年向き) / 3F講座室 / 受講料500円 (材料費別途) / 小学生各15名

●アーティスト・トークvol.2
18:00～19:30 / 1F講堂 / 聴講無料
出演者:カミケタキヤ、山下香里

10/3
(日)

●カミケタキヤ ワークショップ「水の空間をつくってみよう!」
ペイントした小さなモノたちを、アクリルボックスなどの箱の中に貼り付け、水を注いでみます。そこにはあなただけの不思議な水の世界が現われることでしょう。
①10:00～12:00 ②14:00～16:00 / 3F講座室 / 受講料500円 (材料費別途) / 小学生以上各15名



10/16
(土)

●トーク&ビデオアニメーション上映
14:00～15:00 / 1F講堂 / 聴講無料
出演者:青木陵子、伊藤存

青木陵子+伊藤存《説子》
2003～08年



●山下残 ダンスパフォーマンス
16:00～16:50 / 2F展示室 [カミケタキヤ作品スペース前に集合!] / 観覧券必要

●アーティスト・トークvol.3
17:00～18:30 / 1F講堂 / 聴講無料
出演者:山下残、カミケタキヤ

●ゲスト・トークvol.2「20世紀の美術、21世紀の美術」
19:00～20:00 / 1F講堂 / 聴講無料
天野一夫 (豊田市美術館チーフキュレーター / 本展アドバイザー)
1959年生まれ。学習院大学大学院修了。O美術館(品川区大崎)の学芸員、京都造形芸術大学(映像・舞台芸術学科)教授を経て、2008年より現職。ジャンルを超えた美術評論家としても活躍、07年「六本木クッキング」(森美術館)など多くの展覧会を企画。

10/24
(日)

●山下香里 ワークショップ「手のひらの山脈をつくる」
手のひらの山脈のように仕上がる不思議な形、それは参加者の「もう一つの身体」。山下香里の石膏を使用した作品シリーズの一つを体験します。
14:00～16:00 / 3F講座室 / 受講料500円 (材料費別途) / 高校生以上15名
《見通しのない脈》2006年



●放課後おしゃべり鑑賞クラブ、参加者募集!
9月24日(金)・10月22日(金) 16:30～ / 中2F集合 / 観覧券必要 (高校生以下無料)
学生も、かつて学生さんだった方も、世代をこえて「見ること」を一緒に楽しみませんか?
●番外編アートで遊ぼう! (こども鑑賞プログラム)
10月24日(日) 9:30～11:00 / 2F展示室など / 小学3～6年生15名 / 無料

●学芸員によるギャラリートーク
9月25日(土) 14:00～ / 2F展示室 / 観覧券必要
●美術館ボランティアcivi (シヴィ)によるギャラリートーク
会期中の毎日曜・祝日 ①11:00～ ②14:00～ / 2F展示室 / 観覧券必要

●エントランス・ミニコンサート
10月2日(土) 13:30～14:00 / エントランスホール / 無料
出演者:山崎盾之(クラリネット)、榎並歌織(チェロ)、大山まゆみ(ピアノ)

●同時開催
山下香里展—皮膚つたう骨、空慕
9月14日(火)～10月24日(日)
高松市塩江美術館 (Tel: 087-893-1800)

●その他の催し物
「はじめましてまたこんど」
9月26日(土) 14:00～(10分程度) / エントランスホール / 無料
サンポートホール高松で10月31日(日)に開催する、瀬戸内国際芸術祭連携事業「l'oeuvre ～おいしいものはベツバラ～」の作品プレビュー。2人が生みだす心地よい生演奏によるサウンドとムーブメントをお見逃しなく。
出演:港大尋、青木尚哉ほか
企画・制作:(財)高松市文化芸術財団 助成:(財)地域創造



交通のご案内
JR 四国—JR高松駅から南へ徒歩15分
ことでん—瓦町駅または片原町駅から徒歩10分
バス路線—(レインボー循環バスほか)紺屋町バス停から徒歩3分 (まちバス)丸亀町バス停から徒歩2分
駐車場—美術館地下に公営駐車場(有料、乗用車144台収容)